

令和2年5月1日

児童と保護者の皆様へ

仙台市立上愛子小学校
校長 古元 良和

おうちの人と一緒に読んでください

上愛子小学校のみなさん 元気ですか？

毎日規則正しく生活していますか？よく食べて、よく寝て、できる範囲で体を動かしていますか？

気分はどうですか？ゲームやユーチューブをしたりテレビを観たりする時間は、おうちの人との約束を守っていますか？

夜遅くまで起きていたりしていませんか？朝は学校があるときと同じように決まった時刻に起きていますか？

読書はしていますか？

今は、全世界が新型コロナウイルス感染症との戦いで、私も経験したことのない大変な非常事態です。

どうか、自分と周りの人の命を守るための行動を考えて、ウイルスに感染しない生活を心がけてください。

何が一番大変かと言えば、自由に家から出ることができないことです。学校に行き勉強することも、友達と一緒に遊んだり話したり運動したりすることもできません。放課後に友達に会うことも、遊びに出かけることも、買い物に行くことも、家族で出かけることも自由にできないことです。

自由にできないことばかりが多くて爆発しそうになりますが、逆に考えてみてください。

普段は学校の宿題や習い事などが多くて自分のやりたいことができる自由な時間がなかったのに、今はその時間がたっぷりあります。

部屋の片付け、模様替え、おうちの手伝い、料理、お菓子作り、編み物、手芸、工作、習字、そろばん、音楽、読書、一人でできる運動や趣味（縄跳び・ストレッチ・ランニング・リフティング・素振り・壁打ち・ジャグリング・手品…）

普段の生活が戻ったら、したくてもする時間をつくることができないことが多いです。是非、今だからこそできることを見つけて取り組んでください。

5月11日（月）と12日（火）に担任の先生が、皆さんに会いにおうちに行きます。玄関先で2m位の距離をとりながらマスクをして話します。皆さんもマスクをして先生と話をしてください。担任の先生とは、困っていることとか、相談したいことなどを話してください。先生から休校中の家庭学習の計画表を

渡されます。その学習計画表に従って学習し、生活のリズムを整えてください。そして午後は、自分の大切に特別な時間として、有意義に過ごしてほしいと思います。

恐ろしい病気の流行がおさまり、早く普通の日常が全世界に戻ることを祈るばかりです。

この非常事態の中でも、私たちの生活を守ろうと懸命に努力されている人がたくさんいることを忘れないでください。電気、水道、ガス、電話などは何不自由なく使えます。スーパーでは、野菜、肉、惣菜、飲み物、お菓子、日用雑貨、医薬品など、マスクや消毒液以外は何不自由なく買うことができます。物を作る人、運ぶ人、売る人は、感染に注意しながら毎日お仕事をされています。更に、この病気にかかった人の命を救おうと、世界中の多くの人たちが寝るのも惜しんで働いています。

お父さんやお母さんも、私たちの生活を守るために必死です。私たちの安全や暮らしを守るために働く人たちへの感謝の気持ちを持ちながら、今自分ができることは何なのか。一人一人がどうすればいいかをよく考えて、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

令和2年度は、この上愛子小学校にとって、とても大切な新しい出発の年です。旧大倉小学校と旧作並小学校の友達が上愛子小学校の子供たちと一緒にあって、新しい上愛子小学校をスタートさせる年です。

歴史と伝統のある地域、豊かな自然、心豊かで温かい人々が暮らす地域にあるここ上愛子小学校を、先生たちは日本一の学校にしようと考えています。

思いやりと笑顔であふれる日本一の学校です。



臨時休校がいつ終わるかは、まだ分かりませんが、考える時間はたっぷりあります。みなさんも、どのようにしたら、新しい上愛子小学校を日本一の学校にすることができるか、考えておいてください。

6月になったら元気な皆さんと会うことができることを祈り、楽しみにしています。